



- 国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー ●第256地区ガバナー 吉野 一郎
- 会 長 — 小林 英雄 ●副会長 — 小林九満太 ●幹 事 — 五十嵐昭一
- S A A — 近藤 雄介、渡辺喜彦 ●例会日 — 毎週水曜日 12:30~
- 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 T E L 34-3311
- 事務局 — 三条市旭町2-5-10 T E L 35-3477 田中久美子

(F A Xも同番号 午後3時以後はF A Xに切り替ります)

- クラブ会報委員 — 古沢 富雄、渋谷 正一、佐久間洋一、高橋 清見、小林 正義



出席会員数	会員 73名中 54名
先々週出席率	86.11% (前年同期 88.73%)
今日のお花	モモの花
ヴィジター	三条南より 清水鉄男君 三条北より 外山晴一君、本間建雄美君
先週のメイクアップ	2/15 燕へ 加藤紋次郎君 2/19 三条南へ 斎藤弘文君、金子左武郎君、藤田紘一君 2/20 三条北へ 渡辺喜彦君、野水文治君、近藤雄介君、大谷幸平君、渡辺宏策君

会 長 挨拶 小林(英)会長

今から85年前、シカゴにポール・ハリスという若い弁護士がおられました。ご商売は相当に繁昌しておりましたが、事件依頼人は、利欲のため大なり小なり嘘を言い、ご本人は毎日淋しい日を送っておりました。ポール・ハリスは純真な心の持ち主でしたので、非常に悲しく淋しかったのです。なんとかもっと人間らしい、心暖まる付き合いはないか、ひたすら心の友を求めていたのです。そんなある時、数人の市民と話し合う機会がありました。ところが彼等は勝手にホラを吹き、平気でコボシ話をしています。ポールがここで

気がついた事は、彼等の職業がみんな違っている事です。ポールは思わず膝を打って、これだとうなずきました。この一業一人と言う線で会員を集めれば、きっと楽しいクラブが出来ると確信し、早速これを実行にうつして出来たのがロータリークラブです。

その第1回目の会合が、1905年2月23日に開かれました。2月23日がロータリーの創立記念日となっております。又2月は世界理解月間となっております。

今日は大先輩の渡辺惣吉さんの卓話が予定されています。どうぞご期待下さい。

幹事報告 五十嵐(昭)幹事

◎例会変更のお知らせ

三条北RC——3月6日(火) 茶話会の為 PM6:30~ 於 三条ロイヤルホテル

加茂RC——3月1日(木)→3月3日(土)に親睦旅行

◎水原RCより 創立30周年式典のご案内がとどいております。

と き 5月13日(日)

と ころ 水原総合体育館

申込み期日 4月10日

◎日本支局より ロータリー適用相場変更のお知らせがとどいております。

3月1日より 147円(現行140円)

ニコニコボックス ￥9,000

- 小林(英)君 渡辺惣吉さん卓話ご苦労さまです。楽しみにしております。
- 藤田(説)君 総選挙無事終了しました。有難うございました。
- 松川君 自民党の勝利と意中の人の当選を喜んでおります。
- 斎藤(弘)君 自民党が安定多数をとり、ほっとしております。特に意中の人も当選出来喜んでおります。
- 五十嵐(力)君 自民党が大勝し、第3区も予想通り4対1となり、県民の選たくに感心している。
- 渡辺(勝)君 祝、自民党安定多数。
- 清水君 先日(20日)特殊学校の卒業進級を祝う会に月ヶ岡養護学校に参加致しました。障害を持つ子供達の姿が印象に残りました。不出来な我が子を考えると幸せだなァと思いました。
- 藤村君 今月の雑誌委員会報告のパスをおわびします。

ロータリー財団ボックス ￥13,000

- 中村君 ムスコが小学校、ムスメが保育園に入りました。イジメにあわなければよいがと心配しています。
- 荻根沢君 長男高校、次男中学校、それぞれ進学させていただきます。
- 須田君 この春、次男が一ノ木戸小学校に入学させていただきます。
- 五十嵐(晋)君 長男就職、長女大学入学。

卓話 国際ロータリーについて

渡辺惣吉会員

国際ロータリー年譜

- 1905 (明38) 2月23日 ポールハリスにより発足、一業一人、クラブ名は「ブースター」からロータリーに
- 1906 定かんを作り、欠席連続4回、年間60%以下は失格
- 1908 サンフランシスコ、ニューヨーク、ボストンに誕生
- 1917 アトランタの国際大会に教育に奉仕するための基金の制定(ロータリー財団の始め)
- 1920 東京クラブ誕生、初代会長、米山梅吉氏。記念して現在の米山ファンドあり
- 1922 例会欠席にメーキャップの規定
- 1924 現在のロータリーマーク制定
- 1928 朝鮮、満州を合せて70区となる
- 1929 第1回 70地区大会が京都に開催 ガバナー 米山氏
- 1935 ポールハリス氏夫妻来日
日本語ロータリーソング 奉仕の理想・我等の生業
- 1939 満州事変以来、ロータリーへの干渉、圧迫が始まり遂に解散。49年まで脱退
- 1940 新潟クラブ誕生
- 1945 敗戦後、RC再開のための東京水曜クラブ設立。GHQを通し国際ロータリーへ連絡
- 1949 東京仮ロータリー 初代会長 山林雅一氏
新潟クラブ再開 “ 敦井栄吉氏
- 1952 60地区大会で新ロータリーソング「手に手つないで」「どこで会っても」発表



1955 50周年に標語「四ツのテスト」邦訳

1957 三条クラブ発会 ガバナー 伊藤文吉氏 初代会長 金子左武郎氏

1961 アジアで初めての国際大会が東京晴海で開催

1968 東ヶ崎氏が日本で初めてのR I会長

1985 年後の現在

167の国家 24,461クラブ 会員1,079,081人

以上の通りであります。85年前はこのように発展するとは誰も予想しなかったと思います。

これからもおおいに発展することを祈ります。

◎卓話の詳細は事務局にお申出の上、テープでお聞き下さい。

高齢者問題委員会

子供の病気も様変わりして、小児科のテキストにも小児期の成人病という奇妙なセクションが現れた。それは大人に多い病気が子供にも見られるようになったことで、胃潰瘍、糖尿病、高血圧とそれらに伴う合併症が子供にも認められる。こんな小さな子に「何故ストレス潰瘍ができるの？」。3歳児の潰瘍の原因が父親の単身赴任であったり、年長児では学校内のトラブルやクラブのしごき、家での過剰な期待のためなど、驚く事が多い。昔、母親はこれは滋養になるから、ビタミンが多いからなどと考えて食事の準備をした。今の母親は沢山食べさせることが、かわいがっている証拠だと錯覚して、チーンと音を鳴らせば出来上がる食べ物を与える。このような食生活や環境に育った子供が、高齢者になった時に、どんな問題が出てくるか、高齢者対策の第一歩は子供の時から開始しなければ……。これが思い過ごしでなければよいが。

次週例会	2月28日	卓話 朗読の楽しさ	虹の会々員 斎藤みよし殿
次々週例会	3月7日	ポリオプラス委員会	

PolioPlus



“開発途上国の新生児を対称に
ワクチン投与資金協力を”